

軍事DXの衝撃：ウクライナ戦訓が変える現代戦と東アジアの安全保障

防衛産業モデルのパラダイムシフト

「重厚長大」から「分散・アジャイル」への移行



商業ファースト (Commercial-first)

民間技術のスピードを軍に同期させる: 民間企業が自費でプロトタイプ開発、軍が迅速に評価・調達。

現場主導のOODAループ加速

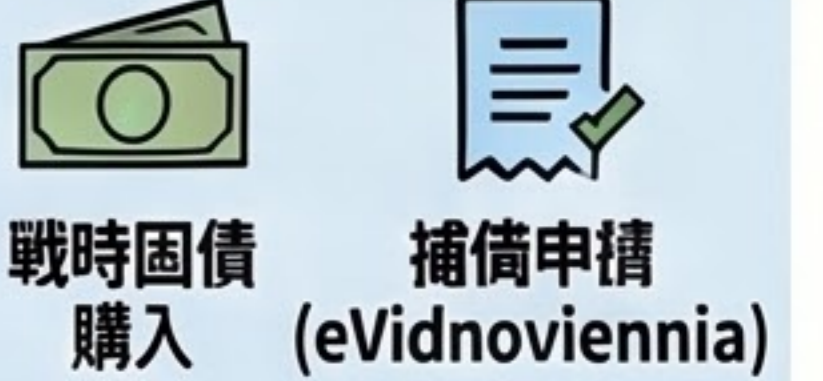
防衛とDX業界の境界線の消失: 30代のリーダーシップ、最前線のニーズを即座に技術実装へ。

国家レジリエンス: 国家の「丸ごとアプリ化」

戦時下でも機能し続けるデジタル政府: 2,200万人超がスマホで完結。



Diia (ディーア)



Army+ (アーミープラス)

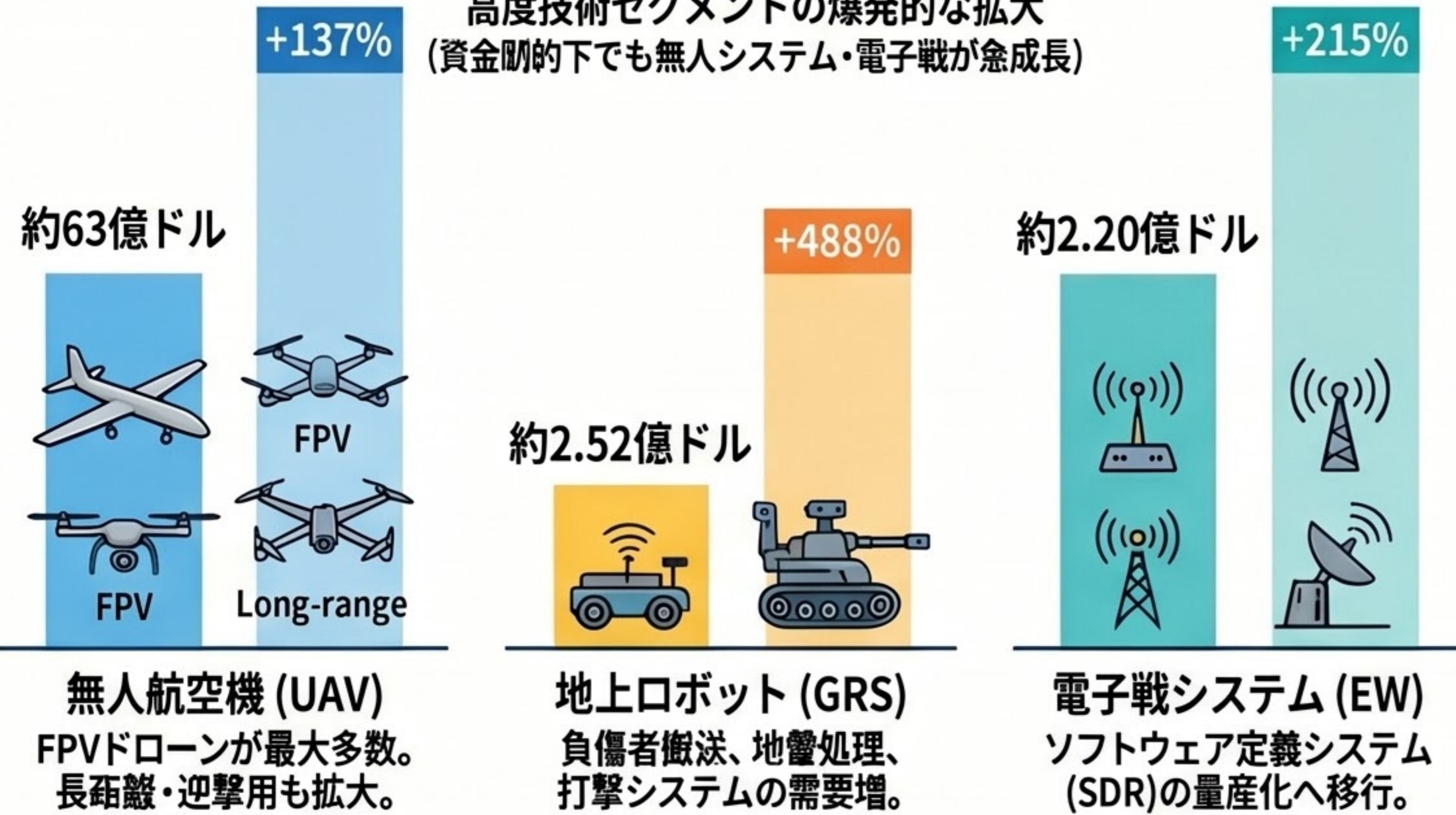


前線の兵士をペーパーワークから解放: 車の官僚主義を打破する標準ツール。

ウクライナ防衛テクノロジー市場の爆発的成長 (2025年推計)

約68億ドル

高度技術セグメントの爆発的な拡大 (資金助成下でも無人システム・電子戦が急成長)

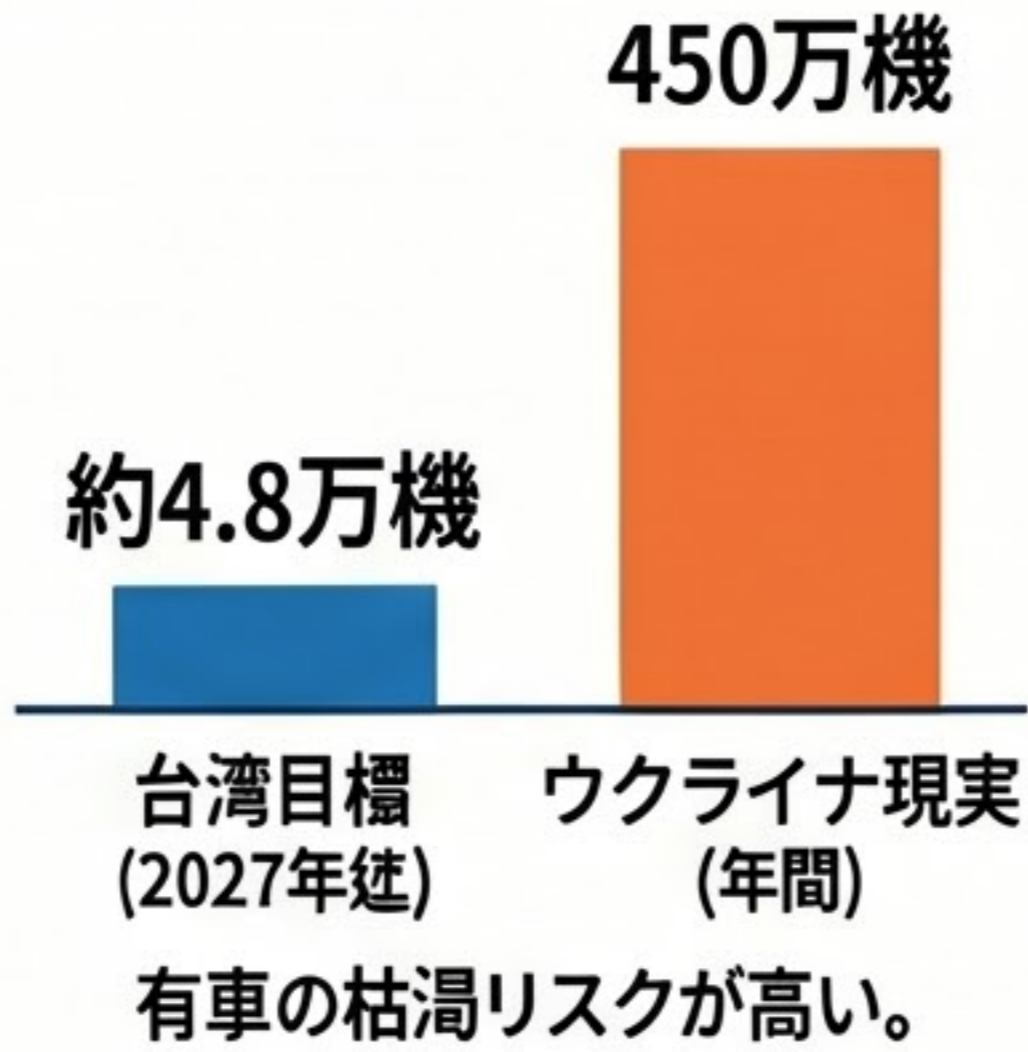


東アジア諸国が直面する課題と現実

台湾：圧倒的な「生産スケール」のギャップ

韓国：重装甲ドクトリンの動揺

日本：「学習遅滞 (Learning Gap)」



安価なドローンによる「1日で2個大擲の衝撃: 最新鋭戦車も無力化、急造対策に追われる。」



リアルタイムな戦訓吸収チャンネルの不足: 戦略的脆弱性を抱えている。